

地方議会研修報告

日時：平成 31 年 2 月 5 日（火） 10:00～17:00

場所：アットビジネスセンター池袋駅前別館 804 号室

東京都豊島区池袋

研修名：予算・決算広報のポイント～議会のチェック機能+政策力を示す～

地方議会総合研修所 吉村 潔 氏

内容：

1. 予算・決算と議会広報+広報の最新動向

議会だよりを読まれる広報へ、関心を持つような広報にし、行政広報との差別化を図る。

議会改革を広報誌を通して市民に伝えるなど、広報広聴と議会改革とつながっている。

会議録資料検索システムで全ての会議資料を公開するように全国的に動きが出ている。議会広報 会議録を要約したものである。

広報は記録ではない。関係性、信頼感の醸成が必要。

広報活動に対する住民参加 インタビュー、寄稿、常任委員会のテーマに沿って、市民グループとの懇談会など声や顔が見える紙面を心がけることも大事である。

ネットワークメディアとの連携

ホームページは関心がある人しか見てもらえないが、高齢者もスマホの基本的な操作ができる時代になってきた。QR コードなども若い世代だけではない幅広い方に見られるようになってきた。

予算決算の広報

・福知山市・・・特別号を組む

・北本市・・・10 ページ以上を確保し、「伝えるマン」のキャラクター登場。

それぞれ、キーとなる項目を強調している。

類似団体と比較した表など、公開すればいいのではなく、わかりやすく掲載している。

議会はどういったアプローチをすればいいのか。

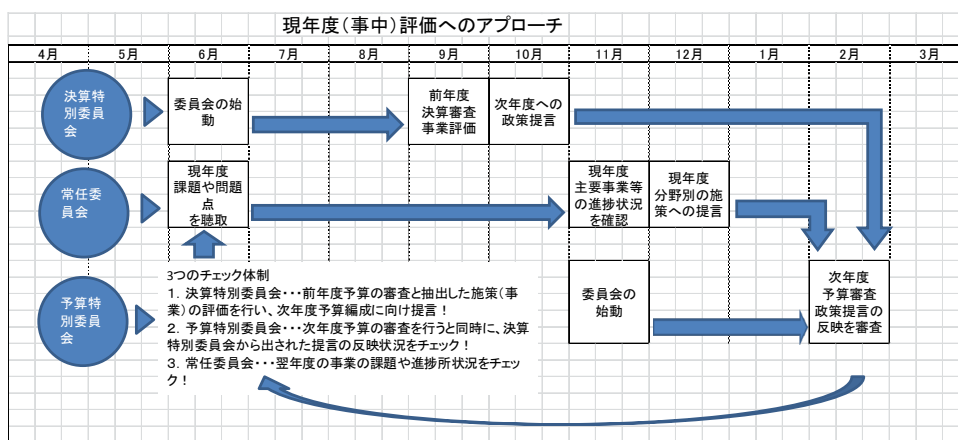
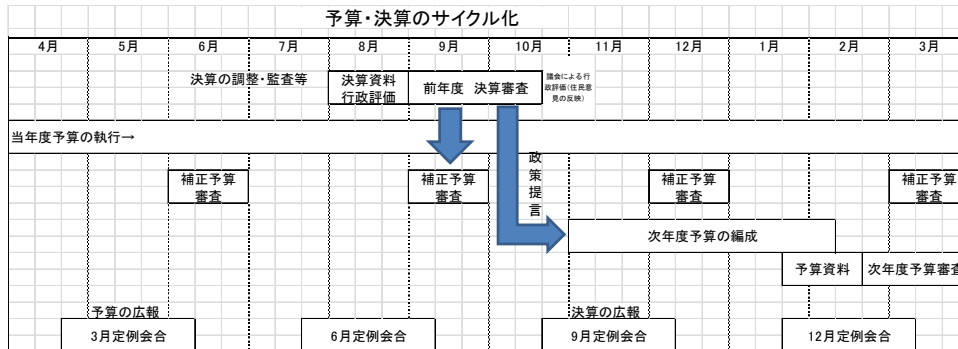
町田市・・・広報誌を見ただけでまちの財政状況に興味を抱くのか？議会の流れを市民は知らない。

議会の決算審査

宮城県加美町・・・決算不認定

佐賀市・・・付帯決議

京丹後市・・・分科会での意見



議会の多言語対応など、ユニバーサルデザインが意識されている。
議会広報誌 紙媒体で見えてくるようなものにする。

予算審査

兵庫県三田市議会・・・会派要望も載せている。

伊賀市議会・・・予算の一部に疑義あり。

議会が主義になるようなタイトルをつける。

決算から予算への流れを議会がどういったように動いたのか、写真を活用していきながら広報する。抽出するのはできるだけ市民生活に直結しているものが良い。

ふじみ野市・・・

議会広報の現状と課題

議会だよりの配布回数

傍聴も重視しないといけないのでは。配布資料

傍聴をしている方に説明資料を配布してはどうか。

要望してみてもどうか？

SNSはお金がかからないので、やってみてもいいのは？

委員会、協議会等の会議録もみられるようにする。

議会は行政に比べて無味乾燥なページになっているので、中を見てみたいと思わせるようなページにすること。

住民の関心を高める広報に必要なことは、今できることを実行、ひと手間をかけること。

議会活性化と連携する

相模原市

よりまち

原稿は議員、編集委員が作成編集。

住民を登場させる。

課題 取材依頼があるが、議会傍聴数が伸びない。

もっと興味を持ってもらえるようにしなければいけない。

議会改革と議会報をリンクできたらいい

見出しが重要

・ゆざわ市議会

写真、編集後記、

事務局

写真

課題 編集委員の役割

市民を巻き込む記事がない。

マチイロ

カタログポケット

7言語に対応

地域本棚

音声読み上げ機能

伺うはいらない。

文字数

見出しを趣旨に